

猛暑のつぎにくる冬は、極寒になるという予想通り、今年の一月はどこも厳しい冬越えでした。

探偵団では、一月に忍野の高座山を歩き、二月の青空レストランも、さいわい雪の中で開店することができ、たいへん幸運でした。

茅場を登り、高座山から一望した富士山と忍野村の風景に、参加者の歓声があがったのは、言うまでもありません。こんな近所なのに、はじめて登ったという参加者が多く、あらためて普段の余裕のない日常をふりかえりました。

伊藤浩美団長には、今後また、観光地図には載っていない素朴で、かつ魅力的なポイントを紹介いただく予定でありますので、どうかご期待、そしてお気軽にご参加ください。

### ◇青空レストランの感想

二年ぶりに参加させていただきました。この日に合わせたかのような大雪と、だれの行いが良かったのか、雨の天気予報をくつがえず太陽の参加までであり、最高の日でした。

雪山に登るのはたいへんでしたが、息をつきつき、腰のぼしを繰

り返し、やっとレストランに到着したときは、ひと安心。

熱々のパスタ入りミネストローネ、シエフ手づくりのフオカッチャ、煮込み豚バラ肉の鉄板焼、いち押しのパニーニカウダ（ニンニク、アンチョビ、オリーブオイルのオリジナル・ソース）の温野菜つけなど、どれもこれもとても美味しく、お腹がいっぱいになりました。



<おいしくて楽しい一日でした！>

食後は、雪山散策の青年、ソリスベリにはまったおぼちゃんたち、ワインを堪能するおじさん、それぞれに雪山を楽しんでいました。

今、雪のない戸外を眺めると、あの日が、まるで夢のような一日に思えます。(十七日参加 M・S)

### ◇その2

わたしは、はじめて探偵団活動に参加しました。前々からその活動は知っていたのですが、なかなかタイムイングが合わなかったためです。

当日は、雲のかかる富士山が時おり顔を覗かせる天候でしたが、山頂付近には、飛行機雲がいくつも交差して、穏やかな日和でした。現地に到着して、レストランの開店まで小一時間あったので、わたしは大平山山頂まで登りました。標高1300メートル、二月の風の中、山中湖と富士山を一望できる地点で、自分のかかえる小さな内面が、眼下の壮大な景観にすいこまれていく、思いがけない実感をえました。

昼食は、手づくりのフオカッチャ、パスタ入りミネストローネ、パニーニカウダ、チーズフォンデュ、煮込み豚バラ肉の鉄板焼、デザートにはフルーツのチョコフォンデュと、極上のイタリアンがとても美味しく、周囲の景色もメニューのひとつになって、非常に楽しめました。

今回の参加で、探偵団活動は、普段味わえないことを発見したり、体験することのできる、大人の本気の遊び場だなあと感じました。

(十九日参加 K・S)

### ◇三月の探偵団活動ご案内

- 春の足音〈東海遊歩道〉
- 担当団長 伊藤浩美さんです
- 日時 三月十七日(木) 十九日(土)
- 集合 午前十時
- 道の駅富士吉田
- 参加費 2300円
- 持ち物 昼食・雨具・マイカッ
- プ・敷物・任意でポケット

○ 申し込み・問い合わせは三日前までに、電話かメールでお願いします。

なお、四月は二十一日(木)と二十三日(土)を伊藤浩美団長で活動予定にしております。

### 計 報

探偵団ではじめての計報をお知らせいたします。初期からの団員さんで、何度もご参加いただいた横浜市の永田達吉氏が二月一〇日に永眠されました。享年93歳という、すばらしい年輪です。永田さんとの楽しかった思い出や笑顔がよみがえってきます。謹んでご冥福をお祈りいたします。

発行 山麓探偵団 事務局

山梨県山中湖村平野一六九八

電話 〇五五五・六五・七〇二三